

特集 2~5面

## 受けよう「がん」検診!!



### 上位独占!!



第46回交通安全子供自転車福島県大会は7月7日、二本松市の城山総合体育館で開催されました。この大会に出場した石川小学校(矢吹伸一校長)自転車部は団体の部で前回大会に続き優勝しました。個人の部でも藤島祐摩さん(6年)が優勝、白岩素直さん(6年)が準優勝、石川大輝さん(6年)が第3位に入賞し、上位を独占する活躍をしました。同部は、8月1日に東京ビッグサイトで開催される全国大会に出場します。

[写真上] 県大会で優勝した石川小学校自転車部  
(左から石川大輝さん、白岩素直さん、藤島祐摩さん、  
山下恵利子さん、酒井香乃さん)  
[写真下] 交通安全子供自転車福島県大会の様



早期発見!!

# 受けようがん検診!!



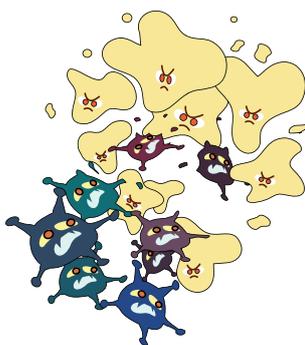
## がんについて再確認

人間の身体は約60兆個の細胞でできています。

細胞は遺伝子によりコントロールされていますが、何らかの原因で遺伝子が傷つくとコントロールができなくなり、異常な細胞が増え続けます。この異常な細胞の集団が「がん」です。

がんは周囲の組織に侵入して大きく成長したり、他の組織に転移し広がっていく性質があります。

そして正常な細胞が取ろうとする栄養分を奪い身体を衰弱させます。また、転移した先で臓器を破壊し、生命維持に必要な機能を果たせなくなるなど、大きな影響を与えます。



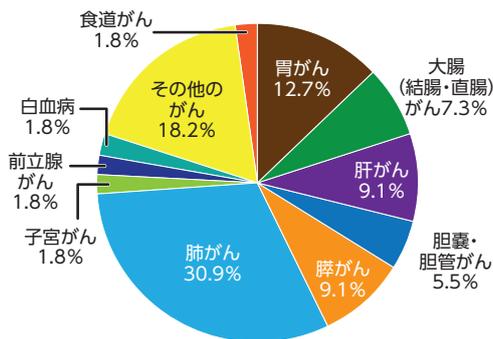
## 死因の約3割はがん

平成23年に石川町で亡くなった人は196名でした。

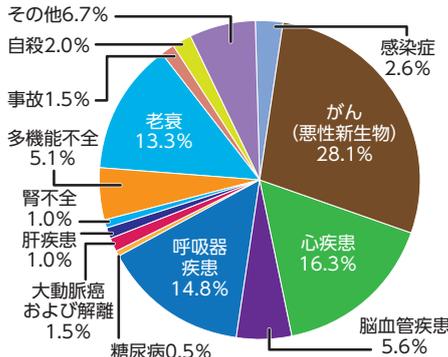
そのうち55名はがん（悪性新生物）で亡くなっています。これは平成23年に亡くなった方のうち28・1%になっており、石川町における死因で最も大きな割合を占めています。次いで心疾患が32名、呼吸器疾患が29名でした。また、がんで亡くなった方のうち最も多かったのが肺がんが17名、次いで胃がんが7名、肝がんが5名、膵がんが5名でした。

がんで亡くなった方を年代別にみると40歳から59歳までが7・3%、60歳代が25・4%、70歳代が34・6%、80歳以上が32・7%となっております。高齢者が大半を占めていますが、どの年代にも発症はあり得るため、若いから大丈夫という考えは禁物です。

がん内訳



平成23年死亡統計(死因別)



「がん」は、日本で昭和56年から死因の第1位であり、平成23年の石川町の死因別死亡統計においても第1位となっています。生涯のうち約2人に1人はがんにかかること推計されています。

しかしながら、国内のがん検診の受診率は、諸外国に比べ低く、20%から30%程度となっております。

あなた自身のために、家族のために、がんを早期に発見し治療できるよう、がん検診を受けましょう。

生活習慣改善で  
がん予防

がんを発生させる原因は、日常生活の中に潜んでいるものばかりです。そのため、生活習慣を改善すれば、がんのリスクを低下させることができます。ちょっとした心がけでがんを予防できますので、できることから始めてみましょう。

がん予防のポイント

- ①野菜、果物を豊富にとり、いるどり豊かな食卓にしましょう。
- ②食べ過ぎを避け、脂肪摂取は控えめにし、適切な体重の維持に努めましょう。
- ③塩辛いものは控えめにし、熱いものは冷ましてから食べましょう。
- ④たばこは吸わない、お酒は飲み過ぎに注意しましょう。
- ⑤適度に運動しましょう。
- ⑥規則正しい生活を送りましょう。
- ⑦紫外線や焦げた食品などの発がんリスクのあるものなるべく避けるようにしましょう。
- ⑧ウイルスや細菌の感染を防ぎましょう。

発がんリスクは  
ゼロにはならない

がんによる死亡を防ぐためには、がんにかからないようにすることが重要です。

がんは遺伝するといわれていますが、実は、親から子に直接遺伝する病気ではありません。むしろ、喫煙、食生活及び運動等の生活習慣が原因である方が多く、これらに気をつけて発がんリスクを下げる必要があります。

しかし、発がんリスクを下げるため生活習慣の改善に心がけたとしても、がんにかかるリスクをゼロにすることはできません。



検診の受診が重要

がんにかかるリスクがゼロにならないことから重要となるのが、がん検診です。

がん検診は症状のない方を対象に行っていることから、がんが発見されても、早期のがんであることが多く、医学の進歩等により、現在、約50%の方が治るようになりました。特に進行していない初期の段階で発見し、適切な治療を行うことで、非常に高い確率で治すことができます。従って、そうしたがんを初期の段階で見つける「がん検診」は、がんの死亡率を下げるのに非常に有効だと考えられます。

また、がん検診によってがんが早期に見つかるばかりではなく、いわゆる前がん病変が発見されることがあります。子宮頸がんにおける異型上皮がその例です。このような前がん病変は、それを治療することでがんになることを防ぐことができます。



低い検診受診率

平成22年に実施された「国民生活基礎調査」によると、日本のがん検診受診率は、男性においては、胃がん、肺がん、大腸がん検診は3割程度であり、女性においては、乳がん、子宮がん検診を含めた5つの受診率は2割台前半となっています。

平成23年度の石川町のがん検診受診率を見ても低いことがわかります。特に子宮頸がん、乳がん検診受診率は約8%と、とても低い数値を示しています。

がんにならないためには、まずは検診から。積極的に受診するように、がんから身体を守りましょう。

平成23年度  
石川町がん検診受診率

肺がん	胃がん	大腸がん
32.6%	15.7%	21.5%
子宮頸がん	乳がん	
8.1%	8.0%	

# しています!



## 乳がん検診

- 対象者 平成25年3月31日までに40歳以上になる偶数年齢の女性の方（ただし、何年も受診していない奇数年齢の方で検診を希望する方は、保健センターへご連絡ください。）

### 【集団検診】

- 検診日 平成24年11月27日（火）、12月3日（月）、12月18日（火）、平成25年1月8日（火）
- 検診場所 保健センター
- 受付時間 午前の部（50歳以上の方）午前9時～10時  
午後の部（すべての対象者の方）午後1時～2時
- 個人負担金 1,000円（70歳以上及び生活保護世帯の方は無料）
- 申し込み方法 保健センターに9月末までに、お申し込みください。  
なお、定員になり次第締め切りとなりますので、お早めにお申し込みください。

### 【施設検診】

- 検診期間 平成24年9月1日～平成25年2月28日
- 医療機関  
公立岩瀬病院（☎0248-75-3111）、坪井病院（☎024-946-0808）  
総合南東北病院（☎024-934-5322）、  
星総合病院※クーポン対象者のみ（☎0120-33-4895）
- 個人負担金 1,000円（生活保護世帯の方は無料）
- 申し込み方法 直接医療機関にお申し込みください。なお、「受診券」が必要になりますので、事前に保健センターでお受け取りください。
- 「受診券」の申込期限 平成25年1月31日まで

### 「乳がん検診無料クーポン券」対象者生年月日（女性）

昭和46年4月2日～昭和47年4月1日	昭和41年4月2日～昭和42年4月1日
昭和36年4月2日～昭和37年4月1日	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日
昭和26年4月2日～昭和27年4月1日	

## 大腸がん検診

- 対象者 平成25年3月31日までに40歳以上になる方
- 検診日 平成24年10月15日～11月2日の総合健診時に実施します。
- 受付時間 午前7時30分～9時30分
- 個人負担金 500円（70歳以上及び生活保護世帯の方は無料）
- 申し込み方法 今年5月の意向調査で集団検診を希望された方は申し込みの必要はありません。保健衛生協力員が8月中旬に「受診録」と「大腸がん検診容器」をお届けします。意向調査で希望されなかった方も、保健センターへ申し込みれば受診できます。

### 「大腸がん検診無料クーポン券」対象者生年月日（男性及び女性）

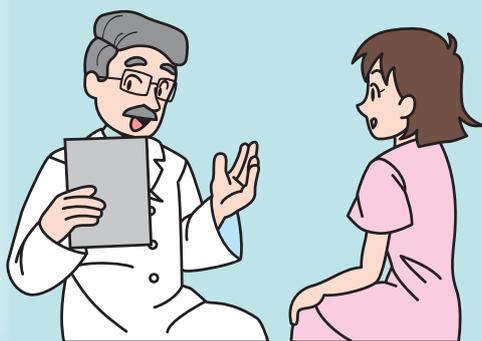
昭和46年4月2日～昭和47年4月1日	昭和41年4月2日～昭和42年4月1日
昭和36年4月2日～昭和37年4月1日	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日
昭和26年4月2日～昭和27年4月1日	

お問い合わせ先 保健センター ☎ 26-8416

# がん検診を推進

国では、日本のがん検診受診率を50%にあげることが目標としています。みなさん、積極的に受診しましょう。

## 今年度から総合健診になります!!



今年度から、各種がん検診（結核・肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診）と特定健康診査、高齢者健康診査が同日に受診できるようになりました。

総合健診は、10月15日から11月2日の期間で実施します。詳細については、各地区保健衛生協力員より配布される資料をご覧ください。

子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診については、次の日程で行われます。また、無料クーポン券対象者には「無料クーポン券」を8月中に郵送いたします。ぜひご活用ください。

### 子宮頸がん検診

●対象者 平成25年3月31日までに20歳以上になる偶数年齢の女性の方（ただし、何年も受診していない奇数年齢の方で検診を希望する方は、保健センターへご連絡ください。）

#### 【集団検診】

#### ●日程

検診日	受付時間	場所
平成24年9月 4日（火）	午後1時15分～2時	中谷自治センター
9月10日（月）	午前8時30分～9時30分	石川町共同福祉施設

●個人負担金 500円（70歳以上及び生活保護世帯の方は無料）

●お申し込み方法 今年5月の意向調査で集団検診を希望された方は申し込みの必要はありません。保健衛生協力員が8月中に「受診録」をお届けします。意向調査で希望されなかった方も、保健センターへ申し込めば受診できます。

#### 【施設検診】

●医療機関 須賀川医師会及び郡山医師会指定の医療機関

●個人負担金 1,000円（生活保護世帯の方は無料）

●申し込み方法 直接医療機関にお申し込みください。なお、「受診券」が必要になりますので、事前に保健センターでお受け取りください。

●「受診券」の申込期限 平成25年1月31日まで

#### 「子宮頸がん検診無料クーポン券」対象者生年月日（女性）

平成 3年4月2日～平成 4年4月1日	昭和61年4月2日～昭和62年4月1日
昭和56年4月2日～昭和57年4月1日	昭和51年4月2日～昭和52年4月1日
昭和46年4月2日～昭和47年4月1日	



「もも色の雪」 矢内 莞那さん(石川町)

## 準グランプリ



「桜の木の下で」 小林 正義さん(石川町)

桜の開花が遅れたことにより延期されていた「美しい桜」フォトコンテストの審査が行われ、グランプリに矢内莞那さん、準グランプリに小林正義さんが選ばれたほか、7名の方が入賞しました。コンテストには全国から378点のご応募がありました。

また、桜まつり開催当日に入賞した5作品もあわせてご紹介いたします。

たくさんのご応募ありがとうございました！

# 「美しい桜」フォトコンテスト結果発表

石川町商工会長賞



根本 晴夫さん(白河市)

石川町観光物産協会賞



高原 政勝さん(石川町)

石川町長賞



鈴木 壮一さん(石川町)

夕刊いしかわ新聞社賞



添田 義弘さん(石川町)

福島民友新聞社賞



青谷 貴典さん(東京都)

福島民報社賞



渡部 幸一さん(福島市)

# 桜まつり開催当日入賞作品

桜まつり実行委員長賞



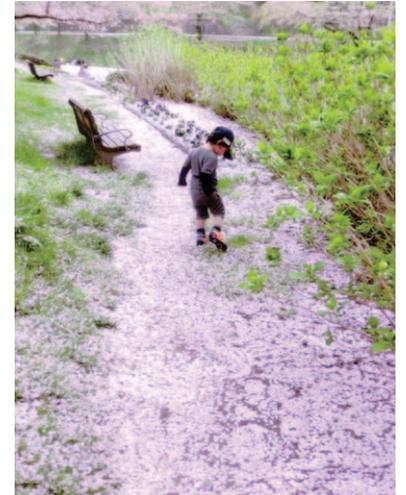
酒井 和子さん(石川町)

テラウチマサト賞



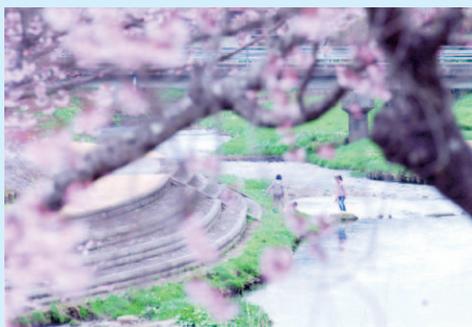
林 久美子さん(石川町)

町民ニュース社賞



山田 圭子さん(石川町)

未来への想いで賞



鈴木 健司さん(いわき市)

桜谷賞



矢部 幸一さん(須賀川市)

I Love 石川町賞



西牧 満喜子さん(石川町)

# 福島県産米の安全性確保へ!! 24年産米の全袋検査を実施します

福島県産の農林水産物は、昨年発生した東京電力福島第一原子力発電所の事故により、出荷制限や風評被害など深刻な影響を受けています。今後の農林水産業復興のためには、農林水産物の安全性の確保が重要な課題となっております。

福島県では、農林水産物の安全性確保と消費者の信頼確保のために、今秋収穫される福島県産米の全袋検査を実施することになりました。

## 石川町で生産したすべての米が対象

全袋検査の対象となる米は、J Aや商系業者などに出荷する米、農家が直接販売する米、加工米、飼料米、くず米など出荷・販売する米のほか、自家飯米や縁故米等も対象となります。

## 検査実施のため協議会を設立

石川町では、全袋検査実施のために7月4日、「ふくしまの恵み安全対策石川町協議会」を設立しました。協議会は、町、J A、集荷業者、ライスセンター等が構成員となり、行政と業者が一体となって検査を実施することで、基準値を超える米や未検査米を流通さ

せない検査体制の確立に向け作業を進めています。

## ベルトコンベア式測定機で検査

全袋検査は、ベルトコンベア式の測定機を用いて検査します。導入する測定機器は、2×2インチのNar（ナー）シンチレータを8本搭載した「富士電機（株）食品放射能検査システム（NMU 2）」です。1分間に6・5袋測定できる能力を有しており、一定の値内（73 Bq/kg以下）の米は「○」、一定の値を超過した米は「×」と検査結果を表示します。

なお、一定の値を超えた米は県の詳細検査の対象となり、ゲルマニウム半導体検出器で検査が行われ、その検査で基準値

（100 Bq/kg）を超えた場合は旧市町村単位で出荷が制限されます。

## 検査は2箇所、3台の機器で実施

- 石川町の検査は、
- ① J A谷津倉庫  
（大字双里字谷津） 1台
  - ② J A石川宮農生活センター内倉庫（大字赤羽字葦草） 2台

の2箇所3台体制で実施します。検査は、J Aや商系業者のよう



▲富士電機（株）「食品放射能検査システム（NMU 2）」

人での販売農家など、様々な団体が検査を受けることとなるため、J A、商系業者、個人ごとに検査曜日を割り振るなど、スムーズな検査実施のために検査計画を立てることを検討しています。

## 検査結果はインターネットで公表

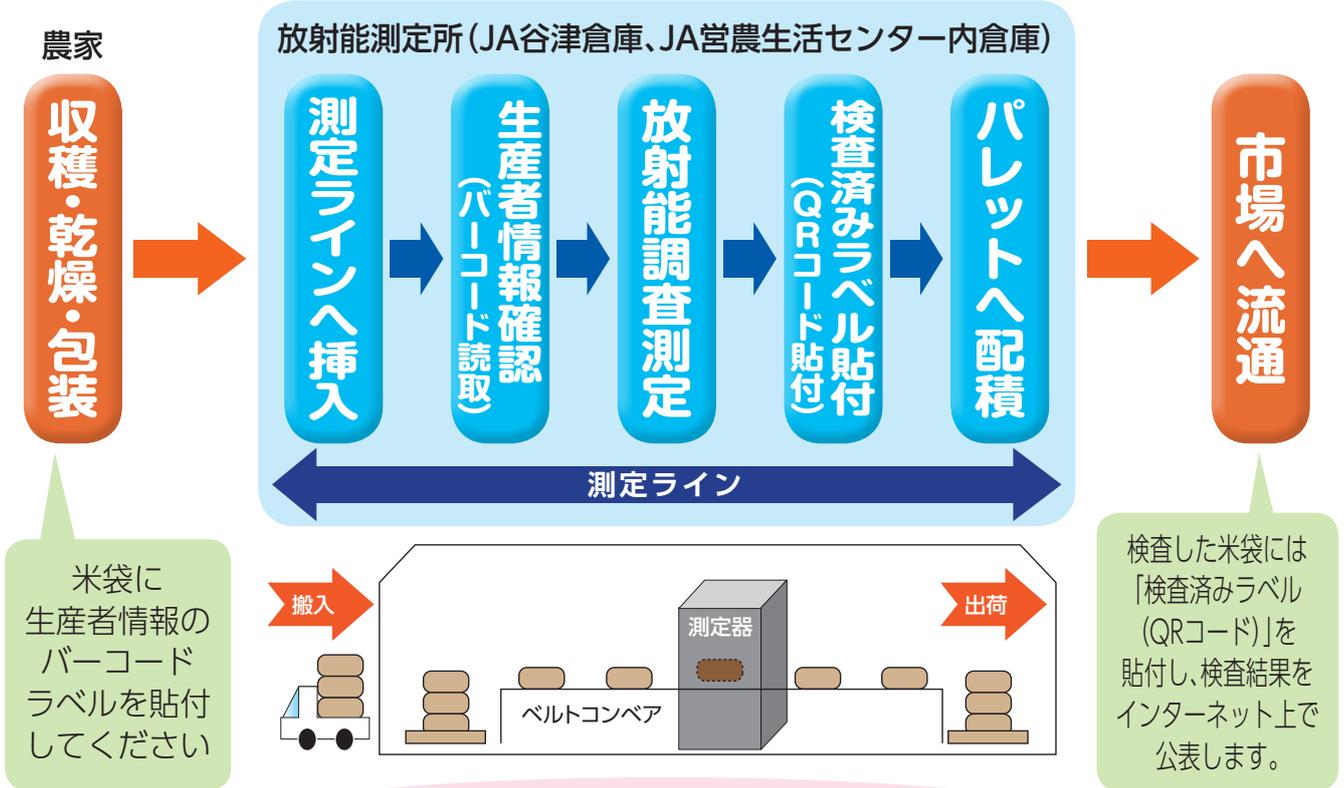
検査の結果はインターネット上で公表し広く消費者に周知します。農家の皆さんには、米袋に生産者情報を付したバーコードラベルを貼っていただきます。バーコードラベルは協議会が作成し事前に郵送する予定です。

なお、検査した米袋には「検査済みラベル」を貼ることで、検査結果をインターネットで確認できるようにします。



※検査場所までの運搬、検査計画の内容、検査の予約方法など、検査の詳細については広報いしかわ9月号でお知らせします。

# 米の全袋検査の流れ



**福島県産米の信頼を取り戻すために！  
今秋収穫されるすべての米は必ず検査を実施し、  
未検査米を流通させないよう皆様のご協力をお願いします！**

お問い合わせ先 産業振興課 農政係 ☎ 26-9126

## お食事は母衣旗でどうぞ！



7月7日に母畑レークサイドセンターレストハウス「母衣旗」が再オープンしました。

母衣旗は今年3月から休業していましたが、今後はいしかわ牛を使ったステーキやハンバーグ定食、お米や野菜は地元食材を利用し、みなさまにご提供したいと考えております。



どうぞ新しい母衣旗に足を運んでみてください。みなさまのご来店をお待ちしています。

【サービスランチ 650円】

- 営業時間 平日 AM11:00~PM3:00(ラストオーダーPM2:00)  
土日祝 AM11:00~PM5:00(ラストオーダーPM4:00)
- 定休日 月曜日(祝日の場合は翌日)
- お問い合わせ先 母畑レークサイドセンターレストハウス「母衣旗」 ☎26-3984

# 街

かど

# 探検隊



## 福島県消防操法競技大会出場へ 訓練開始式



6月7日、石川町役場駐車場で第38回福島県消防操法競技大会ポンプ車操法の部に出場するための訓練開始式が行われました。

石川町消防団のポンプ車操法の部への出場は平成14年以来で、石川分団第2部(西牧優一部長)が出場します。

訓練は月曜日から金曜日の午後7時30分から総合運動公園駐車場で行われており、大会に向けて励んでいます。なお、第38回福島県消防操法競技大会は8月26日に福島県消防学校(福島市)で開催されます。

## 地区の安全を守る 沢田地区「安全見守り隊」出発式

6月14日、沢田中学校で平成24年度沢田地区「安全見守り隊」出発式が行われました。

式には、防犯協会や沢田小中学校PTA、消防団、交通安全協会、区長会など地区の各種団体が参加し、地区の安全を守るための誓いを新たにしました。

式終了後には、地区の巡回やチラシの配布を行い、地区の安全を守るための活動を行いました。



## 郷キクさんが 100歳賀寿



6月17日、郷キクさん(新屋数字新覚)が百歳を迎え、自宅で賀寿贈呈式が行われました。

贈呈式では、県中保健福祉事務所健康福祉部副部長、加納武夫町長、長寿会などから賀寿や記念品が、ご家族からは花束と干羽鶴が贈呈され、多くの方から祝福されました。

郷さんは80歳代まで農業を行ってきました。好き嫌いなく何でも食べることが長寿の秘訣とのこと。



取材します！ 身近に行われている楽しいイベントや明るい話題などを役場総務課までお寄せください。



## 収穫を楽しみに 農業体験交流事業

6月17日、中田字迎高野地内で農業体験交流事業が行われました。この事業は、中谷地区まちづくり委員会、中田区・中田里づくり委員会が行っているもので、いわき市久之浜地区の方が訪れ、地域の方と交流を深めました。

この日は、じゃがいも堀り、かぼちゃの蔓入れ、ねぎの土寄せ、さつまいもの植え付けを体験しました。

8月と11月に収穫が行われる予定で、参加者は収穫の時期を楽しみにしていました。

## コンサートを堪能 中学生音楽鑑賞教室

6月17日、石川中学校体育館で中学生音楽鑑賞教室が開催され、石川中学校、沢田中学校の生徒たちは、いわき交響楽団と石川フィルハーモニックの合同コンサートを鑑賞しました。

コンサートでは、ベートーヴェンの交響曲第5番「運命」より第1楽章、石川中学校の生徒と合同でモーツァルトのアイネ・クライネ・ナハトムジークより第1楽章などが演奏されました。また、生徒が指揮者となる1分間の指揮者体験も行われました。



## 日頃感じていることを発表 第28回石川町少年の主張大会

6月23日、共同福祉施設において第28回石川町少年の主張大会が行われました。この大会は、児童・生徒が家庭・学校・地域及び仲間とのふれあいを通して日頃感じていること、考えていることを発表し、自立心や社会性を養うとともに、青少年健全育成について、町民のみなさんが理解と関心を深めることを目的として行われています。

町内の各学校から13名の児童・生徒が登壇し、スポーツや身近に起きた出来事等を通して感じていることや考えていることを発表しました。



## 丹内春夫さんが 人権擁護委員に委嘱

平成24年7月1日付で、人権擁護委員に丹内春夫さん「再任」が法務大臣から委嘱されました。

人権擁護委員は、皆さんの人権が侵害されることのないように、見守り活動や人権問題に関する相談、学校訪問や人権に関する本の読み聞かせなど人権思想普及のための活動を行っています。

万が一、人権が侵害された場合には、その救済のため、すみやかに適切な対応をとるなど皆さんの人権を守るために活動していますので、人権問題で悩んだ場合は人権擁護委員にご相談ください。秘密は厳守されます。



丹内春夫さん（字当町）

# HAPPY♪SMILE♪



遠藤 <sup>りお</sup>璃央ちゃん (3歳)  
<sup>るい</sup>瑠衣ちゃん (8歳)

「これからも外でいっぱい遊ぼうね」  
パパ、ママより 中田字入山

- 「ハッピースマイル」では参加してくれるお子さん(3歳以下)を募集しています。気軽にお問い合わせください。石川町役場総務課 26-2111
- ハッピースマイルは電子メールでも受付しています。必要事項を記入し写真画像を添えお送りください。koho\_k@town.ishikawa.fukushima.jp



Q & A

青春  
ど真ん中



木戸 拓也さん(22歳) ●山形字大豆久内

職業▶平田村の工場に勤務しています。

Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか

A フットサルです。友人に誘われたのがきっかけで、今でも毎週楽しく活動しています。

Q 将来やってみたいことや夢を聞かせてください

A 幸せな家庭を持って、趣味のフットサルをやりながら楽しく暮らしていきたいです。

Q 将来どんな町になって欲しいですか

A 活気がある町になってほしいです。

Q 最後に理想のタイプは

A やさしくて家庭的な人です。



▶次回は、木戸さんの紹介で吉田 裕子さんです。



## 緑川 裕さん 板橋字女庭

緑川裕さんは葉タバコや米などを生産する専業農家として約50年間農業に携わっており、現在は石川たばこ生産組合の組合長も務めています。

東日本大震災の影響は少なかったものの、原発事故によりたばこ栽培に影響が出ました。事故後もたばこの苗の手入れなど作付けの準備をしていましたが、県の判断で昨年は作付けすることができなかったそうです。「作付けができないと聞いた時は、本当に作ってダメなのかと疑いました。放射能は目に見えず、わからないことばかりで、1年間どのように生活すればよいのか心配でした」と当時の心境を話されました。

石川町内は土壌調査の結果、今年は作付けすることはできたものの、今後の検査で100ベクレルを超えると買い取ってもらえず、廃棄しなくてはならないため、作ってもどうなるかわからないという不安もあるそうです。

しかし、「放射能の影響など不安なこともあります、まずはできることをやっていきたい。また、行政・政治の力で、生産した農畜産物が安心して売れるように1日も早く震災前の状態に戻してほしい」と緑川さんは話されました。これからも緑川さんは農業と向き合い熱意を持って頑張っていきます。



### 夫婦円満で幸せです

**AQ** お子さんは何人ですか  
子どもが1人、孫が2人になりました。

**AQ** 結婚されて50年、思い出を聞かせてください  
私たちは昭和36年に結婚しました。私は我妻自動車整備工場働き、妻は二葉食堂などで働きました。当時は共稼ぎをしないと生活はたいへんでした。

**AQ** この50年で印象に残っていることは、会社で旅行に行ったことです。北海道や沖縄などさまざまな場所に行ったのですが、費用は社長が負担してくれるなど、本当に良くしてもらいました。会社の旅行には家族揃って出かけましたが、こういったことが今の夫婦円満につながっているのだと思います。現在は充実した生活を送っており、



氏名：遠藤 兵吉さん (75歳)  
          サトさん (77歳)  
住所：立ヶ岡

**AQ** とても幸せです。  
お二人の楽しみは何ですか  
兵吉：運動をして、その後一杯やるのが楽しみです。  
サト：温泉に行くのが楽しみです。

**AQ** 石川町の一番好きなところを教えてください  
運動することが好きなので、母畑レークサイドセンターが好きです。

**AQ** 町政に望むことは何ですか  
働く場所がないと若者がいなくなってしまうので、町内に安心して働く場所を確保してほしいです。また、他の地域から人を呼べるような町になってほしいです。

# 故郷の歩みを学ぶ

## いしかわの歴史

### 14 戦国動乱の開始

永享10年(1438)に鎌倉公方足利持氏が滅び、叔父である稻村御所満貞と佐々河御所満直も相次いで滅亡したため、関東と南奥州(南奥)には「主君」が存在しなくなりまし  
た。しかも嘉吉元年(1441)6月、京都の將軍足利義教が暗殺される事件がおき、室町幕府の支配体制は大きく揺らぎました。

この機会を捉え、持氏の遺児の一人成氏が鎌倉公方に就任し、鎌倉府が復活しました。しかし成氏は関東管領上杉氏を父の敵とし、ことごとく対立したため、享徳3年(1454)12月ついに合戦になりました(享徳の乱)。幕府は上杉氏を支援したので、成氏は下総古河(茨城県古河市)に移りました(古河公方)。関東と南奥は、京都での応仁の乱開始(1467)以前に事実上戦国時代に突入したのです。

この頃の石川氏は持光の子宗光が惣領に立ちましたが、幕府と結んだ宿敵白川氏に圧迫されました。白川氏朝の子直朝は、宝徳3年(1451)頃石川一族蒲田氏を滅

ぼしました。宗光も直朝に攻められたらしく、伊達持宗の斡旋で隠居領2郷を支給される有様でした。持宗は宗光の祖父らしく、南奥で白川氏に対抗出来たのは伊達氏のみでした。直朝の子政朝の時、白川氏は最盛期を迎えました。文明16年(1484)9月、赤坂・大寺・小高氏は石川の氏を捨て、白川に改めました。しかし、宗光の子石川成光は巻き返しを図りました。明応5年(1496)頃、一族を結集して「同心状」を作成しました。参加したのは竹貫・小平・大寺・牧・小高・板橋・中畠・曲木・蓬田・面川・白鬮・坂路・宮内・赤坂・蒜生の諸氏です。赤坂・大寺・小高氏が復帰しており、政朝の権力にかげりが現れました。

案の定、永正7年(1510)9月白川政朝は一族小峰朝脩により追放され(永正の変)、これ以後朝脩の子孫が白川惣領になりました。白川氏の勢力は、多くの所領とともに失われました。

石川・白川・伊達氏などの国人領主が戦国大名に成長するためには、

惣領が一族を家臣にすることが必要でした。伊達氏は内乱を収束することにより惣領が権力を確立しましたが、白川氏は分裂し、石川氏は自力による一族統一は成りませんでした。白川氏に代わり勢力を伸ばしたのは岩城氏でした。また、白川氏に圧迫されていた常陸(茨城県 太田)の佐竹氏も一族統制に成功して、永正の変を好機に白川領依上保(茨城県大子町)を略取した上で、天文10年(1541)には東館(矢祭町)を奪いました。佐竹・白川両氏を調停したのは岩城重隆で、実際の交渉は竹貫広光・隆光が行いました。竹貫氏はすでに岩城氏の旗下一に入っていたのです。



▶白川城跡(搦城跡) 永正の変後、本城は小峰城に移ったとみられる。

## 石川桜めぐり

母畑レークサイド  
センターの群れ桜  
母畑字梅木入地内

- ◆樹種名 ソメイヨシノ、山桜など
- ◆樹齢 推定40〜60年
- ◆形状寸法 樹高 10m  
胸高幹周 1〜2m

### ◆特記事項

母畑レークサイドセンターにある群れ桜で、種類は主にソメイヨシノと山桜です。また、母畑湖周辺の対岸道路にも桜並木があり、隠れた見所となっています。

◆見頃 4月下旬



# 食改さんの ちよっぴ ひと工夫!

## 二色きな粉団子 食育教室(第2保育所)

### 材料(6人分)

白玉粉	120g
ほうれん草	100g
水	80cc
白玉粉	100g
カボチャ	100g
水	50cc
きな粉	大さじ1
砂糖	大さじ1



### ●食改さんのひと工夫!

毎年、保育所の協力を得て、食育教室を開催しています。子どもたちが体験を通して食に興味を持ち、健康な体づくりができるように、おやつ作りを実施しました。

食育教室では、ほうれん草入り団子を作りましたが、レシピにはカボチャ入り団子も紹介しています。日頃、苦手な野菜でも形が変わったり、自分で作ることで美味しく食べることができます。

人参やトマト、ブロッコリー、さつま芋などの野菜を混ぜてもおいしいです。2色団子や3色団子とカラフル団子を家族で作ると楽しいですよ。水を豆乳や牛乳、または、水切りしない絹ごし豆腐を100gに変えても合います。豆腐を入れると、ふわふわ食感のお団子が出来きます。お好みに合わせて作ってみましょう。

### ●栄養士のひとこと

人間の味覚の発達には生後2~3か月から徐々に発達し、10~15歳頃までに決まると言われています。0~5歳の幼児期は、味覚が基礎形成される重要な時期です。

味覚の発達には、多くの食材の味を経験させてあげることが大切です。人間が本能的に好む味は甘味・塩味・旨味であり、反対に好まない味は、苦味・酸味・渋味です。そのため、苦味や渋味の強いものが多く、味経験不足の野菜類は、子どもにとって苦手な食材になってしまいます。苦味や渋味、酸味は経験によって好まれていく味です。

色々なものを食べて経験や学習が生まれ、慣れることで偏食や好き嫌いを克服することができるようになります。また、味以外でも子どもたちがおいしい!好きだ!と感じることのできる食事の環境づくりも大切です。苦手と思う野菜でも、ひと工夫することで興味や関心が湧き、食べたらいっぱい!と感じることができます。一緒に料理をしながら、野菜のおいしさや料理の楽しさを知るきっかけづくりをしてあげましょう。

### ●作り方

- ①ほうれん草は茹でて水にさらし、水気を絞ったら細かく刻んでおく。
- ②カボチャは皮をむき、柔らかく茹でて、フォークやスプーンなどで潰す。
- ③ボウルにほうれん草とかぼちゃを別々に分量の白玉粉と混ぜ合わせる。
- ④③に分量の水を少しずつ加減しながら加えて、耳たぶくらいの柔らかさになるまでよく捏ねる。
- ⑤④を食べやすい大きさにちぎって丸め、茹でたあたり易いように真ん中を少しへこませる。
- ⑥大きめの鍋にたっぷりのお湯を沸かして、⑤の団子を茹でる。団子が浮き上がってきたら、さらに2分位茹でる。
- ⑦冷水を入れたボウルに⑥をすくい入れてから、ザルに取り軽く水気を切る。
- ⑧きな粉と砂糖を混ぜ合わせておく。
- ⑨器に⑦を盛り付け、⑧を上からかけて出来上がり。



## 地域のネットワークで

みんなが安心! 元気!!

# みんなの話・和・輪

## 「形見地区でも待望のサロンがスタート」

6月11日から形見地区でもサロンがスタートしました。町内では36カ所目、中谷地区では7カ所目のサロンです。

自治センターの支援で、昨年から他地区のサロンを見学しながら準備を進め、何名かの方が手分けして1戸、1戸訪問し参加を呼びかけました。当日はボランティアを含め30名が参加。はじめに呼びかけ人を代表して、有賀米子さんが「自分は体調が悪かった時、運動によって元気を取り戻し、運動の大事さを実感しました。形見でもみんな運動して、みんなが元気にいられるようにサロンができればと思っています」と、サロン開設への思いを話してくれました。

参加者の多くは、家のことや畑仕事などで体を動かしている方々ですが、実際に運動し、ふだん使わない筋肉を動かすと「ふー、効くな」「けっこう疲れるね」との声が出たり、頭の体操では、思うように動かない自分の手・指に、大笑いも見られました。

寒くなる頃には、今よりも体力も筋力もつき、さらに元気に軽やかに動けるようになった皆さんの姿が見られることでしょう。

形見サロンは、毎週月曜日の午前9時30分から11時まで、形見集会所で活動しています。老若男女だれでも参加できます。一緒に運動しながら元気になるましょう。

サロンは、定期的に集まり運動を続けることで、「いつまでも元気に活動できる体を保つこと」「地区の身近な人同士が顔を合わせ交流し、気にかけていや地域のつながりを強めていくこと」を目的に活動しています。

自分の地区でも始めてみたいという方は、地域包括支援センターまでご相談ください。



●相談・連絡先 地域包括支援センター ☎06-46606

### ◆地域福祉ネットワーク標語

「地域みんなて、気にかけてあい・見守りあい・声かけあって、誰もが安心して暮らせる地域づくりを」



# 募集

自衛官各種  
採用試験のお知らせ

◆ 一般曹候補生

◆ 受験資格

18歳以上27歳未満の者

◆ 申込締切 9月7日(金)

◆ 試験日・試験会場

9月17日(月)

白河市産業プラザ

人材育成センター

◆ 自衛官候補生

◆ 受験資格

18歳以上27歳未満の者

◆ 申込締切 9月7日(金)

◆ 試験日・試験会場

9月17日(月)

白河市産業プラザ

人材育成センター

◆ 女子 9月25日(火)

郡山駐屯地

◆ 航空学生

◆ 受験資格 高校卒 (見込み含む)

21歳未満の者

◆ 申込締切 9月7日(金)

◆ 試験日・試験会場

9月22日(土)

郡山市労働福祉会館

◆ お問い合わせ先

自衛隊福島地方協力本部

白河地域事務所

☎0248-124-10372

## 水中エクササイズ 教室参加者募集!

健康づくりのために、運動はしたいけど膝や腰が痛くて運動ができない。

そんな方に、体への負担が少ない水中でできる簡単運動教室に参加してみませんか。

◆ 日時 8月31日～11月30日

午後1時30分～3時

毎週金曜日12回コース(日程が変更になる場合があります。)

◆ 持参物 水着、水泳帽子、タオル※水泳帽子は、忘れると入れません。

◆ 参加費 無料

◆ 場所 石川町温水プール

◆ 申込締切

8月24日(金)

◆ お申し込み・お問い合わせ

保健センター

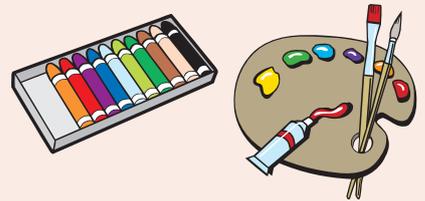
☎26-18416



## 震災復興・奥久慈清流ライン 第2回“乗ってみよう水郡線”児童絵画募集

水郡線活性化対策協議会では、震災復興、水郡線の愛称普及を促進するため“乗ってみよう水郡線”を合言葉に絵画を募集しています。

- 募集期間  
平成24年7月21日(土)～平成24年8月31日(金)
- 募集対象  
小学生
- 応募条件
  - ① 作品は次の内容のものに限ります。
    - ・ 水郡線に関するもので、車両または沿線の駅舎が入っていれば題材は自由とします。
    - ・ 絵画は平面作品とします。
    - ・ 大きさは八つ切り(270mm×380mm)の図画用紙とし、横長に使用したものに限りします。
  - ② 応募はひとり一点に限ります。
    - ※なお、応募された作品の権利は主催者に属し、返却はしません。
- 応募方法  
小学校から配布又は磐城石川駅に掲示されている募集チラシやホームページから応募用紙をダウンロードし、描いた絵画の裏側に貼り付けて学校に提出するか、事務局まで郵送又は持参してください。詳しくはホームページ又は募集チラシをご覧ください。  
<http://www.town.ishikawa.fukushima.jp/suigunsen/>
- 各賞  
小学生3部門【低学年の部・中学年の部・高学年の部】  
金賞・各部門1名、銀賞・各部門1名、銅賞・各部門1名、JR賞・各部門4名、入選・各部門数点、応募者全員に記念品を贈呈します。
- 発表・表彰  
平成24年10月中旬
- 展示  
水郡線車両内及び磐城石川駅、磐城棚倉駅、磐城塙駅等で展示します。  
※水郡線車両での掲示は、受賞作品のみとします。
- 展示期間  
平成24年10月中旬～12月下旬
- 応募・お問い合わせ先  
〒963-7893 石川町字下泉153-2  
水郡線活性化対策協議会事務局(石川町役場総務課内)  
第2回「乗ってみよう水郡線」児童絵画展係 ☎0247-26-9114





☎26-8416

- 健康を維持するためには、運動の習慣化や生活習慣の見直しが大切です。
- 地域での健康づくりの運動をサポートしてくれる健康運動推進員（健康運動サポーター）を養成します。
- 日時 9月12日、19日、26日、10月3日  
（毎週水曜日 4回コース）
- 午後1時30分～3時
- 場所 保健センター
- 内容 専門指導士による運動の仕方や効果
- 対象 運動ができる健康な方
- 持参物 運動靴（上履き）、タオル、水分、筆記用具
- その他 日程などの詳細は、後日、参加希望された方へ通知します。
- 申込締切 8月31日（金）
- お申し込み・お問い合わせ 保健センター

健康運動推進員（健康運動サポーター）を募集します！

## 暮らしの家

### 毎月勤労統計調査 特別調査がはじまります

本年7月31日現在で、1人～4人の労働者を雇用する事業所を対象に、「毎月勤労統計調査特別調査」を実施します。

●調査対象となられた事業主のご理解とご回答をお願いいたします。

#### ●対象事業所

厚生労働省が指定した県内40調査区内に所在する、1人～4人の労働者を雇用する事業所

●調査期間 8月から9月まで

●調査事項 賃金、労働時間、労働者数等

●調査方法 知事が任命した統計調査員が対象事業所を訪問して調査します。

#### ●その他

調査票に書かれた事柄は、統計法により厳しく秘密が守られ、統計以外の目的に用いられることは禁じられています。

安心してお答えください。

詳しくはこちら（<http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/31-1.html>）

#### ●お問い合わせ先

福島県統計課

☎024-1521-17145

☎024-1521-17914

FAX 024-1521-17914

## 供物を河川に流さないで

環境や衛生の面から川に供物を流すのはやめましょう。

供物は後記の寺院の協力により一括処理をしますので、必ず町指定の袋に入れてお持ちよりください。

#### ●搬入期限

8月16日（木）午前中までに名寺院の指定場所へお持ちください。

#### ●協力寺院

長泉寺・繁松院・薬王寺・華蔵寺・乗蓮寺・聖徳寺（中野）・普門寺（双里）・浄光寺（母畑）・経王寺（塩沢）・光国寺（曲木）・東光寺（赤羽）・長福院（沢井）・安養寺（上沢井）・宝海寺（下沢井）

#### ●お問い合わせ先

町民生活課 環境対策係

☎26-99122

## 慰霊友好親善事業の実施について

（財）日本遺族会は、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

同事業は、厚生労働省から補助を受け実施しており、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うことに、

当地域の住民と友好親善を図ること

とを目的としています。詳細についてはお問い合わせください。

#### ●お問い合わせ先

（財）日本遺族会事務局

☎03-133261-15521

## 洗濯機・脱水槽事故 防止について

洗濯機・脱水槽操作時に指を大けがする事故に気を付けてください。

●洗濯・脱水槽が確実に停止してから洗濯物を取り出してください。

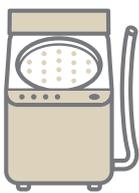
洗濯・脱水槽が完全に止まる前に、洗濯物を取り出そうとすると、衣類が指にからまり大けが（時には指を切断）をすることがあります。ゆっくりとした回転でも危険です。

●こんな時は故障のおそれがあり危険です。

●脱水途中でフタを開けても15秒以内に洗濯・脱水槽が止まらない時

●フタロックが解除されても（脱水終了音が鳴っても）、洗濯・脱水槽が止まらない時。

このようなときは速やかに購入の販売店までご相談ください。



## 案内

### 骨粗しょう症検診のお知らせ

骨粗しょう症は、骨がスカスカになり骨折しやすくなる病気です。特に女性は、ホルモンバランスが大きく変化する閉経後、骨量が急激に減るため、骨粗しょう症になる人の割合が高くなります。若いから大丈夫と油断せず、検診を受けましょう。

●対象者 20歳以上の方男女問わず（開催日時及び場所）

●開催日時及び場所（子宮頸がん検診時に実施します）

●中谷自治センター  
9月4日（火）  
（時間）午後1時15分から午後2時

●石川町共同福祉施設  
9月10日（月）  
（時間）午前8時30分から午前9時30分

●個人負担金 無料

●測定方法 かかとに超音波を当て、骨密度を測定します。

●その他 事前の申し込みは必要ありません。なお、子宮頸がん検診を受けない方でも受けることができます。

●お問い合わせ先 保健センター

☎26-8416



「ふるさとの祭り2012」  
メイン会場観覧者募集

全国の祭りが大集結！日本最大級の地域伝統芸能の祭典「ふるさとの祭り」メイン会場の観覧者を募集します。

- 日時 10月27日(土)、28日(日)
- 場所 郡山市民文化センター
- 応募方法

- ①郵便番号、②住所、③氏名
- ④電話番号、⑤希望人数(最大2名)、⑥観覧希望日を記載のうえ、郵便、FAX、メールまたは公式ホームページの応募フォームより申し込みください。入場は無料ですが、応募多数の場合は抽選となります。
- 応募締切 9月28日(金)

※郡山駅前エリア会場、会津若松会場(会津総合運動公園)でも、祭りの体験コーナー、観光物産コーナー等の楽しいイベントが多数開催されます。

●お問い合わせ  
福島県文化振興課  
☎024-1521-7154  
メール bunka@pref.fukushima.lg.jp



相談



法務局からのお知らせ

法務局では、被災された皆様から、不動産や会社などの登記に関する相談を受けける電話として、フリーダイヤルを設置しています。お気軽にご相談ください。

フリーダイヤル  
0120-1227-1746

受付時間  
平日 午前8時30分～午後5時15分  
休日 午前9時～午後4時

「政府からのお知らせ」  
あなたのお悩みお聞きします

あなたのお悩み、お聞きします。一緒に解決方法を探しませんか？

●どんな方のどんなお悩みも、電話相談の専門員が、お電話またはFAXでお聞きします。秘密は守ります。

●全国どこからでも24時間無料でかけられますが、被災地の方を優先しています。

●外国語による相談も可能です。

フリーダイヤル  
0120-1279-1338  
FAX 03-13868-1381

「司法書士総合相談」  
のお知らせ

白河司法書士相談センターでは、白河市及び須賀川市において、それぞれ月に1度無料相談を行います。

※両地区において相談日時が異なりますので、ご注意の上お越しください。また、事前に予約をお願いいたします。緊急を要するものについては最寄りの相談員を紹介いたします。秘密は厳守します。

- 相談内容  
不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談、震災による困り事相談など
- 開催日時及び場所  
◎マイタウン白河2階 (白河市本町2番地)  
8月2日(木)、9月6日(木)  
(時間) 午後5時から午後8時
- ◎須賀川市中央公民館2階  
OAR研修室  
(須賀川市八幡町134番地)  
8月16日(木)、9月20日(木)  
(時間) 午後1時から午後4時

●予約・お問い合わせ先  
(祝祭日を除く月曜日から金曜日)  
午前10時から12時半、午後1時半から4時  
白河司法書士相談センター  
☎0248-123-11785

「全国一斉！法務局休日  
相談所開設のお知らせ」

法務局で取り扱っている登記、戸籍、国籍、供託、人権擁護及び筆界特定などの各業務についてご相談いただけるよう「全国一斉！法務局休日相談所」を開設します。相談は無料で、秘密は厳守します。

- 日時 9月23日(日)  
午前10時～午後3時30分
- 場所 福島駅前「中込アパート」  
福島地方法務局相馬支局  
郡山駅前「ビッグアイ」  
福島地方法務局白河支局  
福島地方法務局若松支局  
いわき駅前「ラトブ」

●内容  
不動産・商業登記の手續、土地の境界問題(含む筆界特定)、遺産相続、地代・家賃等の供託、戸籍・国籍、夫婦・家庭内の問題、成年後見、公証に関すること、お年寄り・子どもの虐待、いじめ・体罰問題、セクシュアル・ハラスメント、障害者の差別問題、風評被害による人権問題などについて

●お問い合わせ先  
福島地方法務局総務課  
☎024-1534-11941



定例行政相談

町行政相談委員による定例相談を次により行います。

- 日時 8月18日(土)  
午前9時～正午
- 場所 石川町公民館

心配ごと相談

- 日時  
8月10日(金)  
8月24日(金)
- 場所  
午前10時～午後3時  
老人福祉センター

●お問い合わせ先  
石川町社会福祉協議会  
☎26-13793





## 森鉱物標本展開催中

石川町は日本三大ペグマタイト産地の一つです。その基礎を築いたのは、学校法人石川義塾の創立者、森嘉種・深造父子の鉱物研究に対する熱意でした。二人が収集した鉱物は約1400点、森家及び学法石川高等学校「鉱物館」に収められていますが、その産地は全国はもとより広く海外にまで及んでいます。

今回、学校法人石川義塾創立120周年記念企画として、森家と学校法人石川高等学校の協力を得て、その鉱物標本の中から約120点を「森鉱物標本展」として一般公開し、日本における鉱物学黎明期の貴重な標本を広く知っていただくと同時に、郷土の先駆者である森父子の鉱物に寄せた熱き思いと「鉱物の町 石川」の魅力を感じ取っていただければと思います。

●開催期間

11月30日(金)まで

開館時間 午前9時～午後4時

休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合は、翌日休館)

●場所

石川町立歴史民俗資料館 3階

●観覧料 無料

●お問い合わせ先

石川町立歴史民俗資料館 ☎ 26-3768



## 東日本大震災等の記録や体験談の募集について

県では、次の世代に継承していく事を目的として、東日本大震災や原子力災害などの体験、記憶、記録、教訓等を募集しています。

ご協力いただける方は、福島県歴史資料館までご連絡をお願いします。ファックスや電子メールでも受け付けます。

●お問い合わせ先

福島県歴史資料館

☎ 024-534-9220 FAX 024-534-9195

メール office@history-archives.fks.ed.jp



BOOK

## 図書紹介

ぐりとぐらシリーズ 中川季枝子 (文) 山脇百合子 (絵) 福音館書店



推薦者 田子 礼良さん (石川小6年)

小さい子におすすめの絵本です。もう11歳だけど、妹に読み聞かせしてあげるなかで、「あ～、小さいころだいすきだったなあー」と思うことが多いので、思い出深い絵本です。ぜひ図書室にもあるので読んでください。

なかがわさんの絵本はぐりとぐら以外もとてもおもしろいです。

※石川町公民館図書室にあるのは下記の7種類です。

・ぐりとぐら ・ぐりとぐらとすみれちゃん

- ・ぐりとぐらのおおそうじ
- ・ぐりとぐらの1ねんかん
- ・ぐりとぐらのえんそく
- ・ぐりとぐらのかいすいよく
- ・ぐりとぐらとくるりくら

お問い合わせ先…石川町公民館 ☎ 26-2566 FAX 26-4992



# 国保だより

## 国民健康保険被保険者証 (個人カード)を送付しました

### 保険証を送付しました!!

国民健康保険証は7月末に世帯主の方あてに、加入者全員の保険証(個人カード)をまとめて送付しておりますので、保険証が届いていない方は役場国保年金係までご連絡ください。

### 保険証の記載内容の確認を!!

保険証が届いたら氏名などの記載内容に誤りがないか確認をしてください。  
内容に誤りがあった場合は自分で訂正せずに役場国保年金係までご連絡ください。

### 保険証の有効期限に注意!!

新しい保険証の有効期限は、**平成25年7月31日**です。  
ただし、8月以降、後期高齢者医療制度に該当する方、退職被保険者で65歳を迎える方は有効期限が異なります。  
いずれも、有効期限が来る前に新しい保険証を送付いたします。

### 社会保険等に加入された方は届け出を!!

すでに社会保険等に加入されている場合は、国保脱退の届出が必要となります。  
お勤め先等より交付された社会保険(国民健康保険組合)の保険証(該当者全員分)、国民健康保険被保険者証、印鑑をご持参のうえ国保係窓口にて届け出をお願いいたします。

### 有効期限が切れた保険証(学の保険証も含む)は、町民生活課国保年金係に返還してください。

### 保険証は大切に保管しましょう!!

保険証は身分証明に使用されることも多く、知らないうちに悪用される可能性があります。  
大切に保管し、紛失しないように心がけてください。  
なお、保険証を紛失したり、汚れたりして使用できなくなったときには、申請により再交付を受けることができます。

◆お問い合わせ先 町民生活課 国保年金係 ☎ 26-9125

## 「ホールボディカウンタによる 内部被ばく検査」のお知らせ

県では空間線量の高い市町村を優先し内部被ばく検査を実施しているところですが、本町には8月～9月に来町します。この検査は、県民健康管理として、「県民健康管理調査」と併せて個別管理されていきます。

本検査は4歳～18歳までの児童・生徒と妊婦さんが対象となり、保育所・児童館・幼稚園入所等の4歳以上のお子さんは各施設を通じて通知し、また、4歳以上で入所されていないお子さんと高校生については8月に受けられるよう個別に通知をします。また、小学校・中学校の児童生徒さんは学校を通して通知し、学校等で検査を実施する予定です。検査結果については、約1か月後に県から自宅に郵送されます。

県内では昨年6月から今年5月末日までに45,694人が検査をし、99.9%の方が1ミリシーベルト未満となっています。すでに、個別に検査を受けられた方もレントゲンのように放射線を受けるものではあ



りませんので、ぜひ、この機会に受けられますようお勧めいたします。

健康管理については、子どもたちの将来を見据えて長い視点で見えていくこととなりますので、検査の機会に関心を持って利用していきましょう。

なお、甲状腺検査は25年度になります。

### ～保健センター内での検査日～

検査日：8月2・3・6・7・13・15・16・17日  
午前9時受付～1人当たり10分程度  
(約10～12人/1時間)

※対象となる方には通知を差し上げますが、都合の悪い方はご連絡ください。

### ●お問い合わせ先

石川町保健センター ☎26-8416

自殺対策予防標語

「家族愛・地域の愛で自死防止」

# TOWN EVENT CALENDAR

石川町8～9月の主な予定

## 今月の納期

- 8月27日(月)までに納めましょう  
町県民税(第2期)  
国民健康保険税(第2期)  
介護保険料(第2期)
- 8月31日(金)までに納めましょう  
後期高齢者医療保険料(第1期)

### 8月 ● August

15 水	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
16 木		
17 金		
18 土		
19 日	在宅当番医	味原医院 (玉川村)
20 月		
21 火		
22 水	1歳児教室(9:30～)	保健センター
23 木	3歳3か月児健診(13:00～)	保健センター
24 金	心配ごと相談(10:00～15:00)	老人福祉センター
25 土		
26 日	在宅当番医	大野診療所
27 月		
28 火		
29 水		
30 木		
31 金		

### 9月 ● September

1 土		
2 日	在宅当番医	添田医院
3 月		
4 火		
5 水		
6 木	1歳6か月児健診(13:00～)	保健センター
7 金		
8 土		
9 日	在宅当番医	あつみ内科医院 (玉川村)
10 月	心配ごと相談(弁護士相談) (10:00～15:00)	老人福祉センター
11 火		
12 水	6～7か月児教室(9:30～)	保健センター
13 木	3～4か月児健診(13:00～)	保健センター
	BCG予防接種(13:00～)	保健センター
14 金		



(平成24年6月1日～6月30日まで届出分 敬称略)

#### Hello baby



氏名	保護者	住所
清水 千紜	(健太・垂矢子)	沢井
野崎 夢羽	(大地・千春)	立ヶ岡
湯澤 蘭季	(拓哉・円)	南山形
藁谷 葵	(知広・麻紀)	古舘
宗形 翠仁	(貴仁・香織)	塩沢
高木 弥夢	(修・里美)	長久保

#### Couple



新郎	新婦(出身地)
根本 浩二	(坂路)・氏家 孝子(白河市)
栗原 正尚	(屋敷入)・曲山 侑里(屋敷入)
圓谷 悟	(下ノ内)・渡辺のぞみ(田村市)
塩田 幸作	(中田)・箭内 優子(福島市)



#### Condolence



氏名	住所
真田 朝吉	松木下
鈴木 久雄	中田
矢内 竹士	石田
渡邊 正雄	母畑
添田 ヨシエ	南山形
瀧川 幸定	中田
関澤 一利	双里
酒井 良子	谷沢
木戸 清子	双里
二瓶 久子	屋敷入



# 小さな美術館

第304回  
石川文化  
幼稚園

### 【施設紹介】

石川文化幼稚園はクローバー保育園と2つの園舎が並び認定こども園として2年目を迎え、0歳から就学前までの子ども達が生活しています。木々や花々が風にそよぐ園庭には、子ども達の元気な声が響きます。この緑の中で、自分や相手の気持ちを伝え合いながら、体を動かし、頭を使い、友達と一緒に楽しく育っています。元気で明るい子・やさしい子・かっこいい子・全人教育を柱として教職員一同子ども達と共に生活をしています。

## 「ひばり組のみなさん」



「夏がやってきたよ！  
楽しいことがいっぱいだね！」

「ヤッホー」「ここだよ！」牧場や海から楽しい声が聞こえてきます。水着に着替えキャンプにいこう！幼稚園の夏は縁日やキャンプなど楽しいことが盛りだくさん！

### 編集後記

今月号の表紙には交通安全子供自転車福島県大会で優勝した石川小学校自転車部に登場してもらいました。同部は優勝を目指し練習を重ねてきました。人一倍の努力をしてきたからこそ優勝という結果につながったのだと思います。良い結果を得るためには努力は欠かせないですね。この広報が発行される8月1日は全国大会が開催される日です。すばらしい結果になることを期待しています。(佐久間)

### 町民憲章

- 1.自然と文化を愛し  
豊かな町をつくりましょう
- 1.親切と勤労をむねとし  
住みよい町をつくりましょう
- 1.歴史と未来をみつめ  
誇りある町をつくりましょう

### みんなで防犯 子ども防犯呼びかけ隊

#### ●今月の隊長（広報無線の声）

野木沢小学校 6年 鈴木 <sup>しんや</sup>俊哉さん



- Q. 毎日の通学などで防犯に気をつけていることは？
- A. できるだけ友達と帰るようにしています。そして不審者がいないか気をつけています。
- Q. 将来の夢を聞かせてください。
- A. 僕の将来の夢は、今習っている柔道で全国大会に行くことです。そして全国でお父さんの記録を超えることが今の目標です。

### 表紙の写真

石川文化幼稚園に通う矢内 結菜（ゆうな）ちゃん、祖父の明男さん、祖母のとよさんです。



### 町の人口

●7月1日現在住民基本台帳●

	17,115人	(△13)
男	8,334人	(△12)
女	8,781人	(△1)
世帯数	5,663戸	(△5)

( ) 内前月比